TP-228　Bluetooth FMトランスミッター USB DIRECT 取扱説明書

※本製品およびミュージックプレーヤーやスマートフォン等の接続機器(以下、接続機器と表する)・microSDカードの取り付け・取りはずし・操作は、必ず安全な場所に停車して行なってください。
※本製品を使用する際は、接続機器をホルダー等で固定してください。
※操作中、本製品の挿し込みがゆるくなる等の理由で電源の接触が瞬間的に離れ、表示画面が消える場合があります。その際はUSBポートから本製品を抜いて挿し直し、再度ペアリングしてください。
※本製品の脱着の際は、安全のために、通電していない状態で行なってください。

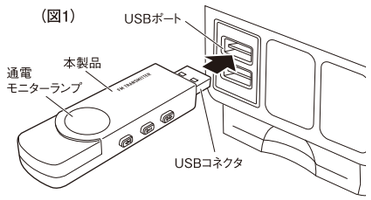
車両への取付方法

1 車のエンジンを切った状態(ACCもOFF)で、USBポートに本製品のUSBコネクタを挿し込みます。(図1)
※USBコネクタは両面挿しこむことができるリバーシブルタイプですが、表示画面が見える向きで挿し込んでください。(図2)

注意 ・USBコネクタは奥までしっかりと挿し込んでください。無理に挿し込んだり、引き抜いたり、傾けたり等の挿し込み不良があると故障の原因となります。
・USBコネクタは両面挿しこむことができるリバーシブルタイプですが、USBポートに取り付けた状態が続くと端子が片寄り、逆向きに挿し込めなくなる場合があります。本製品を使用しない時は、必ずアクセサリー電源ソケットから本製品を抜いてください。

2 車のエンジンをかけると本製品の電源が入ります。本製品の通電モニターランプが点灯していることを確認してください。

(図1)



Blutoothのペアリング初期設定方法

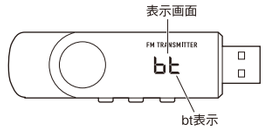
1 本製品に電源が入ると、表示画面のbt表示が点滅し、ペアリングモードになります。(図2)

2 接続機器のBluetooth機能をONにします。
※接続機器のBluetooth機能については、接続機器の取扱説明書を確認してください。

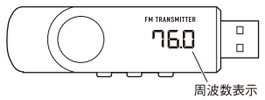
3 使用する接続機器のBluetooth設定で「TP−228」を選択します。ペアリングが成功すると、表示画面がbt表示の点滅から周波数表示に切り替わります。(図2・図3)

※右ページ記載の 本製品の使用方法 を確認してください。
※初期状態では周波数表示が76.0MHzに選択されています。
※一度ペアリング接続した機種は次回電源ON時に自動でペアリングされます。※ペアリングモードになった時とペアリング成功時に電子音が鳴ります。
※「ペアリングキー」「PINコード」等の入力を求められた場合は「0000」を入力します。
※Bluetooth接続中に本製品から接続機器を離したり、接続機器のBluetooth機能をOFFにした場合は再度接続が必要です。
※再度接続する際に自動でペアリングされない場合は、接続機器側の登録を一度削除して、再度 3 を行ないます。

(図2)



(図3)



音楽再生用microSDカードのセット / 音楽データのPCダイレクト転送方法

本製品への音楽再生用microSDカードのセット

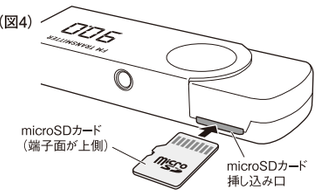
1 音楽データの入っているmicroSDカードを端子面が上側になる向きでmicroSDカード挿し込み口にカチッと音がするまで奥までしっかりと挿し込みます。(図4)

注意 ・microSDカードには挿し込む向きがあります。無理矢理挿し込まず、向きを合わせて挿し込んでください。
・microSDカードは奥までしっかりと挿し込んでください。挿し込みがゆるい場合や無理に挿し込んだり、引き抜いたり、傾けたり等の挿し込み不良があるとデータ破損や消失・故障・落下・紛失の原因となります。

2 本製品に電源が入ると、表示画面にbt文字が表示された後、周波数表示に切り替わります(図2・図3)。右ページ記載の 音楽再生モードの切替方法 を参照し、モードを切り替え、Sdを選択します。その後曲番号→周波数に表示が変わり、自動で音楽が再生されます。(図5)

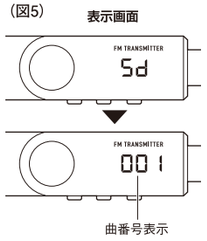
※右ページ記載の 本製品の使用方法 を確認してください。
※ペアリングされていない場合は、microSDカード再生モードになり自動で音楽が再生されます。
※初期状態では周波数ランプが76.0MHzに選択されています。
※曲番号の順番はmicroSDカード内のファイル順になります。
※前回使用時に同じmicroSDカードを使用していた場合、最後に再生されていた曲から順番に再生されます。
※microSDカードを抜く際は、カチッと音がするまで押し込んでから抜いてください。

(図4)



micro SDカード	
対応カード	再生形式
SD/SDHC(32GBまで)	MP3/WAV

(図5)　表示画面



音楽データのPCダイレクト転送

1 本製品にmicroSDカードをセットします。(図4)

2 本製品を、起動しているPCのUSBポートに挿し込みます。(図6)
※USBコネクタは両面挿し込むことができるリバーシブルタイプですが、表示画面が見える向きで挿し込んでください。

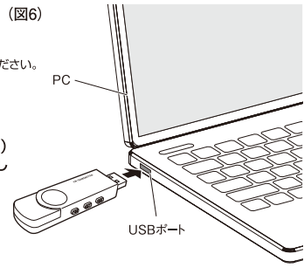
注意 ・USBコネクタは奥までしっかりと挿し込んでください。無理に挿し込んだり、引き抜いたり、傾けたり等の挿し込み不良があると故障の原因となります。

3 本製品の表示画面にbt文字が表示された後、周波数表示に切り替わります。(図2・図3)
右ページ記載の 音楽再生モードの切替方法 を参照し、モードを切り替え、PCを選択します。(図7)

※ペアリングされていない場合は表示画面にbt文字が点滅しています。
※PCに接続している間のみ音楽再生モードにPCモードが追加されます。

4 モードがPCに切り替わるとPC側がUSBメモリを認識し、PC画面上で音楽データの転送を行なうことができます。
※PCから本製品を取りはずす際は、PC側の安全な方法で取りはずしてください。

(図6)



(図7)

本製品の取りはずし方法

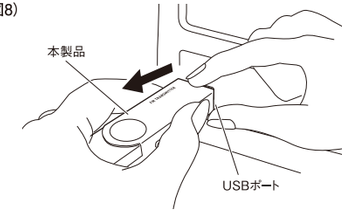
※本製品を取りはずした後は、カーステレオの音量が大きくなっている場合がありますので、普段聴いているよりも若干下げてください。
※microSDカードや本製品を取りはずす際、本製品が熱くなっている場合がありますので、十分注意して抜いてください。

1 USBポートの電源をOFF(通電していない状態)にして、指でUSBポートを押さえつつ徐々に本製品を抜いてください。(図8)

2 microSDカードを本製品から取りはずしてください。(図4)

注意 ・microSDカードを抜く際は、カチッと音がするまで押し込んでから抜いてください。

(図8)



本製品の使用方法

※本製品に電源が入っている(通電モニターランプが点灯している)状態で操作します。
※本製品はステレオ再生をしていますが、FMラジオに発信して音楽を聴く時に、環境や電波状況によりモノラル再生になる場合があります。

FMラジオに発信して音楽を聴く場合(周波数選択モード)

●トランスミッターの周波数を設定します。 ※設定の際、大きな音が出る可能性があります。カーステレオの音量を普段聴いているよりも若干下げてください。

1 カーステレオをFMラジオに設定し、FMラジオの周波数を76.0〜90.0MHz(0.1MHz間隔)からラジオを受信しない周波数を選択します。

2 再生/停止ボタンを長押し(約1秒)すると表示画面の周波数表示が点滅し、**周波数選択モード**に切り替わります。(図9)

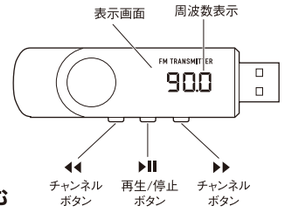
3 **周波数選択モード**中に、チャンネルボタンを押して1で選択した周波数に合わせます。(図9)
※ラストメモリー機能により、設定した周波数を記憶し、次回使用時も同じ周波数で使用することができます。

4 周波数を選択後、表示画面の周波数表示が点滅から点灯に切り替わり(約3秒)、周波数が確定します。

5 下記の 音楽再生時の操作方法 を参照し、音量を調節します。
※本製品の音量出力は小さめの設定になっています。音量を調節する場合は、接機機器とカーステレオの両方で調節してください。
両方の音量に差があると音が割れたりノイズが入る場合があります。

▶IIボタン を長押し(約1秒): **周波数選択モード**　◀◀ボタン を押す: **周波数が戻る**　▶▶ボタン を押す: **周波数が進む**
※チャンネルボタンを押した状態を維持すると周波数の早送りができます。

(図9)



AUX接続でカーステレオから直接音楽を聴く場合

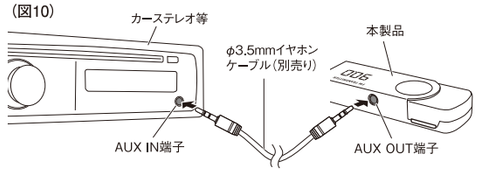
1 本製品のAUX OUT端子にφ3.5mmイヤホンケーブル(別売り)の片方のジャックを挿し込み、もう一方のジャックを車両側のカーナビ・カーステレオ等のAUX IN端子に挿し込みます。(図10)

2 車両側のカーナビ・カーステレオ等のオーディオ再生をAUX再生に切り替えます。
※車両側のカーナビ・カーステレオ等のオーディオ再生切替については、車両側のカーナビ・カーステレオ等の取扱説明書を確認してください。

3 下記の 音楽再生時の操作方法 を参照し、音量を調節します。

注意 ・AUX接続している間は、トランスミッター機能は使用できません。

(図10)



音楽再生時の操作方法

※Bluetooth/microSDカードとの接続とトランスミッターの周波数設定またはAUX接続が完了し、音楽を再生している状態で行なってください。

【自動音楽再生】 自動ペアリングが行なわれると、スマートフォン等の音楽が自動で再生されます。
※機種やOSのバージョン・使用アプリにより自動再生しない場合があります。
※機種やOSのバージョン・使用アプリにより自動再生が始まるまでに時間がかかる場合があります。
※音楽再生中に電話がかかってきたり、電話をかけたりした場合、音楽再生は一旦停止され、発着信コール・通話が終了すると自動で音楽再生が再開されます。

【一時停止・再生】 再生/停止ボタンを短く1回押すと一時停止し、もう一度短く1回押すと再生します。(図11)

▶IIボタン を短く1回押す: **音楽一時停止**(PAU表示)　▶IIボタン をもう一度短く1回押す: **音楽再生**

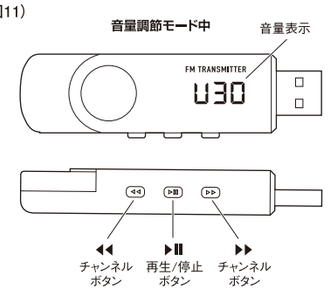
【スキップ機能】 チャンネルボタンを短く1回押します。(図11)

◀◀ボタン を短く1回押す: **曲戻し**　▶▶ボタン を短く1回押す: **曲送り**
※microSDカード音楽再生中は曲番号が表示されます。約1秒で元の表示に切り替わります。

【音量調節機能】 チャンネルボタンを長押し(約2秒)します。(図11)

◀◀または▶▶ボタン を長押し(約2秒): **音量調節モード**　◀◀ボタン を押す: **音量を下げる**　▶▶ボタン を押す: **音量を上げる**(最大V0〜30まで)
※音量調節モード中は音量の数値が図11のように表示されます。約5秒で元の表示に切り替わります。

(図11)



音楽再生モード の切替方法 ※microSDカードが挿し込まれている場合

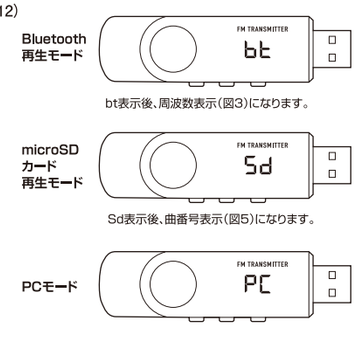
●周波数選択モードにした状態でさらに再生/停止ボタンを長押し(約2秒)することで音楽再生モードを切り替えできます。(図9)
※周波数選択モード・・・・・・再生/停止 ▶II ボタンを長押し(約1秒)

【音楽再生モード切替】
周波数選択モード中に ▶IIボタン を長押し(約2秒): **音楽再生モード切替**
※音楽再生モードを切り替える度に上記切替手順を行なってください。

Bluetooth再生モード:スマートフォン等の接続機器の音楽を聴くことができるモード。
↕ 音楽再生モード切替
microSDカード再生モード:本製品に挿し込まれたmicroSDカードの音楽データを聴くことができるモード。
音楽再生モード切替 / 音楽再生モード切替
PCに接続している間のみ追加されるモード
PCモード:本製品に挿し込まれたmicroSDカードとの音楽データの転送がPC上でできるモード。

※各モードに切り替えた際の表示画面は右図のようになります。(図12)
※PCに接続している間のみ音楽再生モードにPCモードが追加されます。その際の順番はbt→Sd→PCになります。

(図12)



⚠警　告　ご使用前に必ずお読みください。

●運転操作や視界の妨げになる場所、突起物として危険の生じる場所、安全装置(エアバッグ・シートベルト等)の作動・効果の妨げになる場所への本製品の取り付けはおやめください。また、万一落下した場合でも運転操作に支障のない場所に取り付けてください。●異臭・発熱・発煙・発火等の症状がみられた場合は、直ちに本製品を取りはずし、使用をおやめください。●走行中、運転者は本製品および接続機器の操作はしないでください。事故の原因となります。

⚠注　意　ご使用前に必ずお読みください。

●用途以外の目的で使用しないでください。●走行状況や悪路・段差等の路上環境により、本製品のUSBコネクタがゆるみ、確実な通電を確保することができなくなる場合があります。使用前にUSBコネクタがUSBポートの奥まで挿し込まれているか確認をしてください。●本製品に無理な力を加えたり、強い衝撃を与えたりしないでください。●本製品を使用する際には車のバッテリー保護のため必ずエンジンをかけた状態で使用してください。●直射日光が当たる場所や、使用温度範囲外では使用しないでください。●濡れた手での操作や水分がかかるような状況では絶対に使用しないでください。●車の電源をOFFにした状態(ACCもOFF)でもUSBポートの電源が切れない車種は、車から離れる際には必ず本製品をUSBポートから抜いてください。●本製品が発する光を直視したり、運転者や車外に向けたりしないでください。●本製品の脱着の際は、必ずUSBポートに通電していない状態で行なってください。●本製品には鋭利な部分がありますので、取り扱いには十分注意してください。●本製品の金属部分が熱くなる場合があります。使用の際は注意してください。●使用状況や経年変化により、変色・劣化等が発生することがあります。

YAC 槌屋ヤック株式会社
〒444-8516 愛知県岡崎市日名西町3番地
TEL 0564-24-2421・FAX 0564-24-2827
URL https://www.yacjp.co.jp

商品に関するお問い合わせ先
▶お客様相談室 0564-66-0773(直通)
土日祝・特定日除く 9:30〜12:00/13:00〜17:30